

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

【基本的な事項】

・期待レベルが「基本」の項目（黄色マーク項目）は、必須記載項目です。

様式第3号

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項（例）】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している	基本	社会	・利用者の性別・年齢などによる差別のない介護・福祉サービス提供体制の構築 ・職員の差別のない採用や労働環境の構築					○			○		○						○	
2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている	基本	社会	・ハラスメントを禁止する旨を規則に明記 ・ハラスメント相談窓口の設置 ・ハラスメントを禁止する旨のチラシを作成・掲示し職員へ周知 ・ハラスメント防止委員会を設置 ・福祉分野におけるカスタマーハラスメント対応研修受講					○			○								○	
3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない	基本	社会	・勤務時間・タスクを“見える化”して適正管理する ・マネジメント層の意識を変える ・新しい勤務制度の導入（ノー残業デーの導入など） ・部署内のコミュニケーションを活性化する ・定期的な面談の実施（現状把握）								○									
4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している	基本	社会	・外国人技能実習生等の外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備を行っている ・外国人労働者の受け入れ開始 ・外国人介護人材受入セミナーの受講（管理・生活指導担当）				○				○		○							
5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている	基本	社会	・ヒヤリハット事例の分析や「事故発生防止委員会」の定期的な開催などを通じて、リスクマネジメントに取り組む ・感染症対策として、体温計・手指消毒用アルコール・マスク配布等の対策をしている ・生産性向上委員会を設置し、業務改善及び環境整備を遂行している				○				○									
6 人権・労働	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している	基本	社会	・メンタルヘルス対策の一つとしてストレスマネジメント研修の受講 ・ストレスチェックの実施と結果の有効活用 ・傷病手当金の対応を迅速にサポートする				○													
7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている	基本	社会	・「えるみん認定」（山梨県）の取得 ・障がいの種類や程度に応じた安全管理や安全確保のための施設等の整備、職場環境の改善を行っている ・就労継続B型事業の強化 ・外国人採用のための現地での採用面接経験あり ・外国人受け入れ実績あり ・73歳以上の雇用を可能とした ・女性管理者の登用					○			○		○							
8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる	応用	社会	・全国健康保険協会に「健康事業所宣言」を行っている ・健康診断の法定項目以上を受ける際の福利厚生を用意				○				○									
9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している	応用	社会、経済	・キャリアマップを作成し全ての職種に共通する能力を身につける ・職員のスキルアップや学び直しの機会を提供している（事業団研修等） ・月1回の実務研修				○				○	○								
10	【雇用形態にかかわらず公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている	応用	社会、経済	・同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている								○		○							

カテゴリー	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
																						
環境	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	・各部署から排出される廃棄物の種類や量を把握し、廃棄物の発生抑制、再使用に取り組んでいる (地域の障がい者施設で行っているリサイクル活動への協力)											○	○		○				
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	・電気・ガス・水道などの節約に努めている ・全ての物を購入する前に代用できるものがないか考えている							○						○					
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	・【予定】旧年式公用車の積極更新 ・プラスチックごみの一括回収等による廃プラ焼却量の削減 ・節水による上下水道施設での排出量の削減							○						○	○				
	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	・含有が禁止されている化学物質が介護・医療用品に混入しないよう購入先への要請			○			○					○	○						
	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	・【予定】生物多様性の危機に対してグローバルな視点を持ち行動する						○										○		
	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	・水利用状況を把握し、器具を取り付けることにより節水に取り組んでいる						○												
	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○			○	○						○	○	○	○		
	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	・ペーパータオルからエアータオルへの切り替え													○					
	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境								○							○				
	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境														○	○	○	○		
11	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	・事業団全体で使わなくなったタオル等を持ち寄り、再利用している ・再生用紙の利用を推進している ・ペーパーレス化を促進している ・外国人採用で使用できる日用品等の不用品の回収とリサイクル						○					○	○	○	○	○			
公正な事業 執行	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・汚職・増収賄禁止等を含む行動規範の整備と職場内への浸透																○		
	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・不正競争行為を含む行動規範の整備と職場内への浸透 ・適宜、公平・公正な入札及び見積合せを実施している																○		
	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	・【予定】知的財産保護に関する研修を行う ・高齢化社会での介助負担の軽減を目的とする特許出願等の現状を知る									○	○								
	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	・「個人情報に対する基本方針」を定めて公表するとともに体制を整備している ・情報化社会の進展とプライバシー問題の認識等を周知徹底																	○	
	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会	【非該当】 取扱いがないため																○		
	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会	・利用者様、ご家族様、取引先等の活動にも関心を持ち対話に努めている ・地球環境や人権侵害への配慮など、利用者様、ご家族様、取引先等と問題意識の共有に努めている					○			○		○			○	○	○	○	○	○

カテ ゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																					
製品・ サー ビス	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	・事故への予防対策等により利用者様の事故ゼロを目指す ・定期的に想定できるリスクを見直し安全対応の更新を行う			○									○					
	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している	基本	経済	・接遇を大切に高いホスピタリティ精神の浸透 ・サービス向上のための各種委員会の設置等により職員の意識向上									○								
	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	応用	経済、環 境	・施設の機能等の劣化の有無や兆候・状態を把握し、劣化を予測した上 で、計画的に適切な保全を行い、機能停止などを未然に防ぎ施設長寿命 化を推進し、施設更新時の解体に伴う廃棄物総量の抑制による温室効 果ガス排出量削減に努めている						○						○	○	○	○		
	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	応用	社会、経 済	・地域の人材を積極的に採用し、地域の雇用を活性化に貢献	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
社会 貢献・ 地域 貢献	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	基本	環境、経 済	・地方自治体や地域病院、地域包括支援センターと連携することで地域 の福祉を支える				○				○			○	○		○	○		○
	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	応用	社会	・地元の学生の職場体験や施設見学の受け入れ態勢を整えている ・災害時には福祉避難場所に活用 ・地域の防災活動へ参画 ・赤い羽根共同募金・24時間TV募金等への寄付				○							○			○	○		○
	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用(地産地消、地産外商)を行っている	応用	環境、社 会、経済	・給食委託会社に旬の食材の提供を含め、山梨県産の原材料を優先的 に使用する様に要請している								○	○		○	○	○				
組織 体制	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内十分に浸透している	基本	社会	・掲示板等で法令遵守(コンプライアンス)の重要性を全職員に向けて発 信している ・コンプライアンス研修の実施																○	
	【内部管理体制】 ・経営理念(及びSDGsとの関係)・経営目標の社内への共有が行われている	基本	環境、社 会、経済	・経営理念を明文化し掲示している ・事業主が適時、経営理念を全職員に伝えている ・年度ごとに各部署で経営目標を設定・周知している								○	○								○
	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている	応用	社会	・職員のコンプライアンス教育を重視し研修の実施 ・当事業団の各業務は介護保険法及び障害者総合支援法等に基づき運 営されている仕組みの学習を行い、内容を理解する																	○
	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されて いる	応用	環境、社 会	・組織図を基に責任と役割を明確にしている																	○
	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整 備されている	応用	社会、経 済	・労働環境に関するリスクについては、毎月開催される衛生委員会等に おいて、様々なリスクの洗い出しや改善に向けた取り組みを行っている																	○
	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR(Corporate Social Responsibility)の取組を進めている	応用	環境、社 会	・利用者様の生活と人権を擁護する事業団の理念を実践している。特に 言動に関しては、社会人として責任のある対応を心掛けるように、日頃か ら職員に注意喚起を行っている																	○
41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している	応用	社会	・利用者様やご家族様と積極的に対話し、意見をマネジメントに活かしよ り良い介護に繋げる ・アンケートなどで顧客の声を取り入れている ・苦情が発生した際、マニュアルに沿った迅速な対応をしている																○	○
	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	応用	環境、社 会、経済	・事業継続計画(BCP)の策定・定期的な見直し ・事業継続計画(BCP)推進委員会の設置									○		○		○			○	

